

第 3 号様式

令和 4 年度 第 4 回 高根台公民館運営審議会会議録

- 1 開催日時 令和 4 年 12 月 21 日(水曜日) 午前 9 時 30 分～午後 10 時 54 分
- 2 開催場所 高根公民館 2 階 第 1・2 集会室
- 3 出席者
 - (1)委 員 本木委員長 今野副委員長、則松委員、泉谷委員、松本委員、丹羽委員、横堀委員
 - (2)事務局 高根台公民館長、夏見公民館長、高根公民館長、新高根公民館長、高根台公民館館長補佐
- 4 欠席者 なし
- 5 議題及び公開・非公開の別並びに非公開にあたっての理由
 - 公 開 (1) 公民館事業報告(9 月 21 日～12 月 20 日)
 - (2) 公民館事業計画(12 月 21 日～令和 5 年 3 月 31 日)
 - 非公開 (3) 社会教育関係団体の新規登録申請について※ 船橋市情報公開条例第 7 条第 2 号の不開示情報(個人に関する情報)を審査することから、同条例第 26 条第 2 号に該当するため
- 6 傍聴人 なし
- 7 決定事項 (1) 公民館事業報告(9 月 21 日～12 月 20 日)を承認
(2) 公民館事業計画(12 月 21 日～令和 5 年 3 月 31 日) を承認
(3) 社会教育関係団体の新規登録申請について承認
- 8 議事 次ページへ
- 9 資料・特記事項 次回 令和 5 年 3 月 15 日(水曜日) 午後 3 時 30 分から
高根公民館 2 階 第 1・2 集会室にて開催予定
- 10 問合せ先 高根台公民館 電話 047-461-7061

令和4年度 第4回 高根台公民館運営審議会
議事録

日	時	令和4年12月21日(水)
		午前9時30分～10時54分
会	場	高根公民館 2階 第1・2集会室

午前9時30分 開会

○事務局（高根台公民館長補佐）

それでは、定刻となりましたので始めさせていただきたいと思います。
本日はお忙しい中、お集まりいただきましてありがとうございます。
会議開催に先立ちまして、委員長よりご挨拶をお願いしたいと思います。

○本木委員長

皆さん、おはようございます。早朝から大変ご苦労さまでございます。
高根台公民館の皆さん、本当に大変だと思います。ひとつ頑張っていたきたいと思
います。ということで、今日は高根公民館さんにお世話になるということになっております。ひ
とつよろしく願いいたします。
事務局から進行についてこれからお話があらうかと思えますけれども、効率的に進めさせ
ていただいて、この後の予定もあるようですので、11時を目途に進めたいと思います。どう
ぞご協力をよろしく願いをいたします。

○事務局（高根台公民館長補佐）

ありがとうございました。
それでは、ただいまから、令和4年度第4回高根台公民館運営審議会を開催いたします。
本日の欠席委員はございませんが、先ほど泉谷委員より、少し遅れるとのご連絡がありま
したので、先に進めさせていただきたいと思います。
本日の審議会は、委員7名中6名の出席をいただいております。船橋市公民館条例施行規
則第15条第3項の規定によりまして、過半数以上の委員の出席がございますので、当審議会
は成立いたします。
また、会議の公開につきましては、船橋市情報公開条例第26条及び船橋市附属機関等の会
議の公開実施要綱の規定により、当審議会も原則公開となります。
なお、本日の傍聴人は0人です。
それでは、議事に入りますが、議事の進行につきましては、船橋市公民館条例施行規則第
15条第2項の規定により、委員長が議長となります。
本木委員長、議事進行をお願いいたします。

○本木委員長

それでは、早速進めさせていただきます。ご案内のとおり、本日の議題は、事業報告、事
業計画ということになっております。それから、公民館利用団体の登録が1件ございます。
早速進めさせていただきます。よろしく願いをいたします。
まず、高根台公民館、お願いいたします。

○高根台公民館長

よろしく願いいたします。高根台公民館の事業報告をさせていただきます。9月21日か
ら12月20日までの分になります。
資料1ページ目、まず青少年事業ですが「ふなばしハッピーサタデー事業」を3回行いま

した。内容につきましては記載のとおりです。12月17日（土）の人数の加筆をお願いいたします。男が3、女が10、合計13になります。

続きまして「小学生の公民館サークル体験学習」です。学社連携の一環として高根台第三小学校3年生を対象に実施いたしました。例年ですと、公民館に小学生が来て体験をしていましたが、今年度は学校での開催となり、7団体のご協力をいただき実施することができました。児童は初めての体験に興味深げに話を聞き、実際にやってみると、とても楽しそうに参加する児童の姿が見られました。また、団体の皆さんも生き生きとした表情で熱心に指導される様子が見られ、地域のつながりを育む場としても有意義なものだと実感いたしました。12月16日の人数が空欄になっております。こちらも加筆をお願いいたします。男が41、女が62、合計103になります。

続きまして「親子和風づくり教室」につきましては、高根台公民館の年末恒例の行事だったのですが、講師の都合により中止となりました。併せて和あげのほうも中止となります。

次の「総合学習支援事業」こちらも学社連携の一環として、高根台第二小学校の全校児童を対象に、おはなし会を実施いたしました。昨今、ITの利用により活字離れが進んでいると言われておりますが、「本に親しむことができた」など、児童からも喜びの声が聞かれました。

続きまして、成人事業です。まず「歴史講座」につきましては、座学を1回、街歩きは2班に分けて1回実施いたしました。「住み慣れた土地の歴史を改めて知ることにより、良さを再発見できた」との声を聞くことができました。通常の公民館事業ですと、圧倒的に女性の参加が多くなっておりますけれども、今回の事業では男性の関心度が高いものと感じました。引き続き、ふだん公民館の利用が低いと言われております男性をターゲットにした事業などの計画を進めてまいりたいと思います。

「就学時健診等における子育て学習」は、表記のとおり、高根台第三小、第二小で実施いたしました。

高齢者事業につきましても「ゆりの木大学」ほかの公民館だと寿大学とか福寿大学と呼ばれるものですが、9月21日に実施しました。高根台公民館は9月をもって改修工事に入るため、今年度はこの回で終了という形になりました。

続きまして、その他の事業です。「中部地区公民館4館合同事業 公民館をクリスマスで彩ろう！」でございます。こちらにつきましては、12月10日に夏見、高根、新高根公民館で実施いたしました。本日入館する際にお気づきになった方もいらっしゃると思いますけれども、公民館の窓ガラスや出入口の扉等に、それぞれ思い思いのクリスマスアートの作品を描いていただきました。年末、館によっては年始までそのまま掲示したいということですので、ほかの館に行ったときにぜひご覧になっていただければと思います。

また、船橋よみうりさんのほうで当日取材がありまして、今日お手元にカラーで、新高根公民館の様子が出ております。また、後日ジェイコムさんからも取材がありまして、多くの方へ公民館の事業等の情報発信をする機会ができたものと思われま。

最後に「子育て講座『にこにこワイワイ子育てキャンパス』」です。こちらも12月で終了

となります。地域で育児に携わる方々の参加によって、同じような悩みを抱える母親同士の交流を図ることができました。

高根台公民館は、改修工事で事業も少ない中ですが、職員がいろいろ児童ホームに行ったり小学校に行ったりと一生懸命取り組んでいます。少ないですが、高根台公民館の事業報告は以上になります。

○本木委員長

ありがとうございました。

続きまして、夏見公民館、よろしくお願いします。

○夏見公民館長

よろしくお願いいたします。夏見公民館からの事業報告をさせていただきます。

まず、青少年の「ふなばしハッピーサタデー事業」になります。感染懸念により9月、10月は実施を断念いたしましたけれども、11月は大変特色のある2つのイベントを実施いたしました。11月13日は、八栄小学校お父さんの会との共同開催により、八栄秋祭りを開催いたしました。歓声を上げて広い校庭を子供たちが走り回り、様々な催しを楽しむ姿が大変感慨深く、参加者共々成功裏に終えたこと、次代につなげるよい機会になったのではないかと考えております。一方で、経験不足に起因する混乱が露呈する場面がいくつかございました。これは全ての公民館事業に共通する継承という重い課題であると改めて認識をいたしました。

11月19日に移ります。こちらは環境政策課のゼロカーボンシティ推進室の出前講座として、こども環境教室を開催いたしました。子供たちは自らの未来を守るために小さな日々の積み重ねがとても大切であるということを楽しみながら学ぶ機会となりました。この出前講座というのは、令和4年4月に同室が開設されて、2050年ゼロカーボンの達成を市が掲げる中で、地球温暖化対策の相談窓口、啓発推進のために設置をされたところなのですが、今回のハピサタが設置後初の同室の出前講座となりました。地域環境意識の向上の一助として、引き続き事業連携を図りながら、魅力ある事業、そして子供たちの未来につながる事業としてまいりたいと思います。

次に、成人に移ります。こちらは保護者に向けた教育の機会として、「ひまわり幼稚園母の会家庭教育セミナー」、「八栄小学校PTA家庭教育セミナー」、「八栄小学校 就学時健診等における子育て学習」、「夏見台小学校 就学時健診等における子育て学習」をご報告したいと思います。個別の事業につきましては各項目をご覧ください、気づいた点について述べたいと思います。いずれも開催の判断、事業の継承というのが困難な状況が続く中で、綿密な関係者との協議、意見交換を重ねたということが何より次につながる成果というふうに考えております。今後も行政として伝えるべき事案と時流のニーズのバランスを取りながら、保護者の方々が実のなる、また、それが地域に還元されるような良い体験を提供できるように図ってまいりたいと思います。

次に、「座 よさこいエクササイズ」になります。まず、12月10日の参加人数をご報告いたします。男2、女12、計14名となります。こちらは各地でよさこいの団体を率いて活躍

をされている健康運動指導士である講師によって、日々の生活に取り入れて継続できる軽運動、これを「座 よさこい」と名づけて実施するものです。椅子に座りながらよさこいの雰囲気を楽しんで、気持ちも明るく和やかな雰囲気です。みんな楽しもうという趣旨でございます。皆さん笑顔で楽しく汗を流して、好評をいただいております。

次に「人生 100 年のマネープラン」に移ります。当館では若い世代と高齢者がバランスよく混在する地域でございます。この特色を生かしてハイブリッド形式、現地とオンラインの両方で行う事業を模索しております。その一つとして新たな手法を確立して、今後のニーズに応えるために準備を進めておりましたが、この第一弾として行いました。当日の聴講、質疑の様子からは、来館、オンライン双方にメリット、ニーズがあることが確認でき、今回の成果を生かして、さらなる利便の向上に努めて実績を重ねてまいりたいと思います。

次に「夏見歴史ウォーキング」、こちらは久方ぶりの再開となりました。設立 50 周年を迎えた郷土資料館の考古の専門職員が大変張り切っていて、全面協力をいただきました。そして、終始新たな発見に感嘆する声が出る盛り上がりもありまして、地域とともに歩む当公民館にとって欠かせない事業であるという認識をまた深めました。今後も身近なまちの中の資源を掘り起こして、郷土愛の醸成につながる要素を意識して事業に取り組んでまいります。

次の「ふなばしシルバーリハビリ体操教室」につきましては、継続事業なので割愛させていただきます。

その次「ライフポップ DE 昭和歌謡体操」は、12 月 15 日の参加人数をご報告いたします。男性 0、女性 12、計 12 名になります。事業については、変わりなく引き続き行っておりますので、割愛させていただきます。

次に「夏見寿大学」の前期が好評のうちに 5 回で終了しまして、後期の募集を行いました。まず、12 月 8 日の参加人数をお伝えいたします。男が 7、女が 26、計 33 名となります。前後期制として重複参加を認めない方向で当初は計画をしていたようなのですが、家族の求めで参加を断念したという方がいらっしゃいました。十分な参加者が得られない可能性が後期はございましたので、新規参加者を優先して定員に至るまでの枠を前期参加者から再度募りまして、結果、抽選なしで受け入れるような状況を整えることができました。後期についても実のある講義を 5 回にわたって進めてまいります。

次に「初心者向けスマホ講座」になります。このうち 12 月 14 日のソフトバンク分の参加人数をまずお伝えいたします。男が 6、女が 9、計 15 名です。今回、ジェイコムさんとソフトバンクさん、それぞれスマホ講座という形で行ったのですが、企業の取組のスタイルの違いといったものもありました。ただ、いずれも初心者の立場に寄り添った内容ではございました。多くの参加者が「楽しく学んで実践できる知識が得られたことを喜ぶ」という声を寄せていただきました。やはり初心者向けのスマホ講座というものは、定期的に繰り返して続けていかないと、潜在的なニーズを含めて酌み取っていけないのではないかと考えました。今後も機会を見つけて、内容も変えながら継続してまいりたいと思います。

一つ気になった点としましては、企業色の違いというところで述べたことなのですが、述

べることが正しいかどうかちょっと躊躇はするのですが、いかにもシステムチックにマニュアルどおりに機械的な対応をする企業さんと、一方で、まだ粗削りで事業を構築している最中ということもあってか、参加者に対する対応というのがやはり違いがあるなど。これも今後事業を継続していく中で、どのように向き合っていくのかというのを改めて考えなくてはいけないということを事業担当と話し合っております。

次に「親子DEリトミック」は、引き続きの事業なので割愛をさせていただきます。

「シネマなつみ」に移ります。今回も事業担当を中心に意見を交わしながら、職員同士で作品を選んで公開をいたしました。特に「おくりびと」に関しては、皆様から口々に「良い作品に出会えた」との感想をいただき、とても印象的でした。リソースは限りがあるのですが、可能な限り継続してまいりたいと考えております。

次に「夏見公民館まつり」に移らせていただきます。3年ぶりの開催となりました公民館まつり、3日間で1,709名の来館者いただきました。各団体は日頃の成果を遺憾なくはつらつと発揮して、見学者共々楽しんでいたことがとても印象的でした。開催に当たっては、利用協、実行委員会、当館職員共々、幅広い世代に向けた地域の交流の場とすべく、既存の枠にとらわれない発想の実践に努めまして、結果、単なる再開ではなく、新たな形をつくり上げる第一歩を踏み出せたのではないかと思います。一方で、既存の団体は高齢化、また、家族から止められてしまうといったコロナならではの事情もございまして、活動縮小や停止が相次いでおります。公民館まつりの終了後に役員引退を申し出る方もいらっしゃいました。こういったことがありますと、社会教育関係団体への有効な支援策というのが待ったなしの状況であるということを改めて実感する機会にもなり、今後の課題といたします。

次に「学習フリースペース・空き部屋開放事業」についてご報告いたします。12月1日から20日までの人数をお伝えいたします。小学生5名、中学生0、高校生0、成人13名、計18名です。こちらは大変うれしかったことがあるので、一つお伝えさせていただきたいと思っております。お子さんたちが口コミで当事業を広めていただいて、この利用には至らなくても下校時に気軽に立ち寄っていただいて、総合学習等々の課題を与えられたときに、「館長さん、これ教えて」と質問を投げかけてくれたり、「こんな資料ありますか」ということでお問い合せをいただくような機会が大変増えました。固定されたお子様たちだけだったのですが、どんどん広がりを見せているということは、気軽に立ち寄っていただくこの公民館のすそ野を広げていく、将来につながる明るい話題ではないかと思います。また、大変光栄に思っております。

次に「公民館だより『なつみ』発行」についてです。今回お配りさせていただきましたが、3年ぶりに開催するに当たって、長らく当館で活動する方々の晴れの舞台に、多くの方々に足を運んでいただきたいということで、また、地域に根差し、共に歩むことを標榜する当館の姿勢を何とかして伝えたいと思ひまして、ご挨拶の文を数節書かせていただきました。これを手に持って当日お越しいただいた方々が多かったということは、「ちいき新聞」を媒体として配布したという効果の一つの表れではないかと考えております。

夏見公民館からの報告は以上となります。

○本木委員長

ありがとうございました。

それでは、高根公民館、お願いします。

○高根公民館長

高根公民館です。9月21日から12月20日までの事業をご報告いたします。

まず、青少年向け事業です。「ふなばしハッピーサタデー事業」は3回実施しました。11月のキンボールはフェイスブックにもアップしておりますので、よろしければご覧ください。クリスマス工作は、フェルトでツリーをかたどった壁掛けをつくりました。そのうちの一つを事務室の前にかけてありますので、よろしければお帰りの際にご覧くださいませ。クリスマス工作の人数を申し上げます。2回実施しました。1回目が男5人、女10人、全部で15人。2回目は男4人、女9人、合計13人でございます。

次の「青少年向け卓球開放」は、コンスタントに参加してくれる利用者ができてきたという感じです。12月10日の人数を申し上げます。男2、女2、全部で4名の参加がありました。

「空き部屋開放事業」は、夏休みが終わったため、利用が一旦落ちてしまったという印象を受けます。12月1日から昨日までの人数は0人でございます。

続きまして、成人向け事業です。「一般向け卓球開放」は、こちらも常連ができてきた感じ です。

次の「高根女性の健康を考える講座」と、その次の項目である「『睡眠』と『健康』を知る講座」は、2つとも明治安田生命との合同事業です。9月のものよりは10月の睡眠に関する講座のほうが多く参加があり、皆さんの興味の傾向について知ることができたと思っております。

続きまして「金杉小学校父母と教師の会家庭教育セミナー」と「就学時健診等における子育て学習」については、記載のとおりです。説明は割愛させていただきます。

続きまして「たかね手作り工房」です。こちらは2回行いました。しめ縄飾りはモダンなもので、わらとかを使っているのですが、花を使った華やかな感じで、お正月が近いのですぐ実用にも使えるということで、大変よい評判をいただきました。新聞紙でつくるバッグというのは、文字どおり書いたとおりなのですが、記載にあるとおり、川が汚れていくことを心配した地元の人が、ビニール袋ではなくリサイクルのできる新聞紙でバッグをつくることを考えたものです。ちょっと見てみたのですが、確かに水には弱いのですが、水さえかぶらなければかなり強い感じのバッグで、縦長にすると瓶も入れて持ち歩けるというような、結構しっかりしたものという印象を受けました。

続きまして、高齢者事業です。「高根寿大学」は3回実施いたしました。グラウンドゴルフはお隣の高根小学校のグラウンドをお借りして行いました。日頃からプレーしている方も多く、ホールインワンも複数出るなど、盛況のうちに終わりました。11月は近くにある取掛西貝塚が国史認定されたことに伴い企画したものです。今回は座学のみ行いまして、現地見学は行いませんでした。12月は、去年も実施しました高根中学校吹奏楽部のコンサートでし

た。1・2年生のみでの演奏でしたが、お孫さんぐらいの年齢の生徒たちの演奏ということで、皆さんに大変喜んでいただけました。

「ふなばしシルバーリハビリ体操教室」については、継続事業ですので説明は割愛させていただきます。

「はじめてのスマホ体験『スマホの基本とLINE体験』」は2回目です。デジタルデバインド講座は人気講座なのですが、今回は初回受講者限定ということで受付を絞ったため、ちょっと参加人数が少なかった印象を受けます。

次に、その他事業です。「ふれあいサロンほほえみ」ですが、12月12日の事業につきましては、指体操やお誕生日祝いなどを行いました。人数を申し上げます。男2、女8、全部で10名の参加をいただいております。

「子育てサロンすくすくひろば」は、2回とも中止となりました。こちらは理由について会長さんにお伺いしましたが、感染症対策のためということもありますが、この辺りに参加できるお子さんが減ってきている状況があるということをお伺っております。なので、今年度は様子を見るために、今のところは開催を予定していないということだそうです。

続きまして「第43回たかね文化祭」です。当館では令和元年度に台風で文化祭が中止になっておりますので、実に4年ぶりの開催ということになりました。新型コロナウイルス感染症対策のため飲食中止など、例年より規模を縮小しての開催だったため、参加人数も少なめでした。ただ、一つ新規のことがありまして、金杉小学校の下にひまわり畑があるのですが、そのひまわり憩いの広場の会が毎年製造販売しているひまわり油、実物がこれなのですが、この会のが、ほかで売る機会がやはりコロナ感染対策のために中止になってしまうので、公民館の文化祭で売らせてほしいということで販売ブースを設けたところ、瞬く間に売れてしまいまして、とても人気で助かりました。ちなみに400円です。

続きまして「福祉まつり」です。こちらは地区社協との共催になります。去年は当館だけの開催だったのですが、今回は当館以外でも開催したと伺っております。今年も新型コロナウイルス感染症対策をしながらの開催となりましたが、昨年よりは内容を充実させることができました。特に今回は中学、高校のボランティアの数が多く、将来の参加者につなげることができました。また、今年度いっぱい金杉台中学校が御滝中に統合されてしまうのですが、金杉台中学校の先生に最後の年に当たってのお言葉もいただくことができまして、皆さん喜んでいらっしゃいました。

次ですが、コンサートを今年2件実施いたしました。

1件目「音楽を聴いてリフレッシュ 高根ブレイクタイム「旅」～揚琴の調べとともに～」といいますが、中国の打楽器である揚琴、こちらのミュージシャンの方をお呼びしてコンサートを行いました。揚琴を見たのは私も初めてだったのですが、皆さん初めてだった方が多かったようで、大変珍しい楽器の演奏を聴けてよかったということで、いい評判をいただいております。

2件目「鼓粋～高根太鼓祭～」ですが、高根公民館は太鼓のサークルが船橋の公民館で一番多く在籍しておりまして、その特徴を生かしたコンサートとなります。今回は3団体に参

加していただきまして、コンサートを実施いたしました。

続きまして「高根・金杉地区体育レクリエーション大会」ですが、こちらはコロナ感染対策のため中止となっております。

高根公民館からは以上です。

○本木委員長

ありがとうございました。

それでは、新高根公民館、よろしくお願いします。

○新高根公民館長

新高根公民館の令和4年9月21日から12月20日までの事業について、主なものについて報告いたします。

まず「ふなばしハッピーサタデー」事業です。「はじめての一輪車」を10月に2日連続で開催いたしました。14人ずつの参加でありました。最初はほとんど乗れない子ばかりだったのですが、2日目には全員が多少乗れるようになりまして、かなり乗りこなしている子もいました。11月19日の「はじめてのキャンプ講座」については、6組12名の親子の募集を予定しておりましたが、管区内の小学校3校とも授業参観に当たってしまい、やむなく中止にいたしました。日時の変更も検討いたしました。講師の都合が合わず変更できませんでした。来年度は年度初めに各学校の年間スケジュールを把握した上で、かぶらないように予定を立てていきたいと思っております。

次に「書道教室」になります。こちらは書生会の作品展の課題を練習しました。10人の参加者のうち1人は、オーストラリアと日本とのハーフの子供で、オーストラリア現地の夏休み中の来日で、書道を体験してみたいということで参加していました。小学校6年生ぐらいの女の子です。おばあちゃんが道具をいろいろ用意してくれて、「ふじの山」というのを練習しました。「ふじの」がひらがなで「山」だけ漢字。日本語を聞くのはまあまあできるのですが話すのはあまり上手ではなく、書くのも全く初めてだったので、いい日本文化の体験になったと思います。そのほかの参加者は、むつみ書道会の先生や複数の会員が指導してくださったので、1日短時間での指導ではありましたが上達していました。

続いて、成人の部です。「デジタルデバインド対策事業」のスマホ講座になります。9月の運営審議会の際に報告したソフトバンクの講座が中止になって、代わりに開催することになりましたジェイコム講座です。ソフトバンクほど指導に慣れていない感じはありましたが、スタッフが5人来てくれたおかげで、ほぼマンツーマンに近い状態で実施できました。参加者からも「丁寧に教えていただいたので分かりやすかった」というような感想を得たことは報告しておきます。

次に「初秋の自然観察会」になりますが、これは当日と翌日順延だったのですが、両日ともに雨天で、さらに、この時期にしては異常に低温だったために、やむなく中止としました。人気の事業のために来年度もぜひ継続したいと考えております。

次に「大人の洋菓子教室」は、今年初めての試みで、ふだん働いている人でも参加できるようにということで、土曜日に開催しました。定員の12名までには達しませんでしたけれど

も、30代から40代の働いている方の参加が多く、複数の参加者から「土曜日の開催がよかった」との感想をいただきました。来年度以降も続けて定着させたいと思っております。

次に「ストレスをやわらげるセルフケア講座 はじめての足裏リフレ」については、昨年度に引き続き二度目の開催で、11名の参加者が集まりました。

次に「新年を彩るフラワーアレンジメント」になります。こちらの事業については市の広報に掲載できなかったこともありまして、参加者は少なかったのですが、逆に少人数ゆえに丁寧で細やかな指導を受けられたと好評ではありました。今後も継続して開催していきたいと思っております。周知の方法についてももう少し考えて工夫したいと思っております。

4ページの「家庭教育セミナー」になります。こちらは学校へのチラシ配布やホームページで募集しましたが、残念ながら応募がなく中止になりました。防災をテーマにしております。ぜひ開催したかったのですが、参加者が集まらずやむなく中止となってしまいました。

次に「歌って元気に健康作り『心をつなぐ歌の集い』」になります。こちらは生涯学習コーディネーターとの共催で開催しました。皆で一緒に歌うということが楽しかったようで、とても好評でした。また、ただ歌うだけではなくて、腹式呼吸による健康法などの紹介もありまして、その点がよかったという感想が多かったです。

次に「新高根福寿大学」です。こちらは10月20日に終活について、11月17日に健康体操、12月15日にギターとオカリナのクリスマスコンサートを開催いたしました。

次に「簡単うんどう講座」になります。こちらについては、運動、栄養、口腔ケア、認知症予防、転倒予防の内容をメインとした4日間の行程を組みました。参加者からは「内容が分かりやすくとてもよかった」、「運動と音楽を合わせた体操がとてもよかった」、「久しぶりに集団での講義に参加してよかった」など、アンケートからの感想はいずれも好評でした。参加者同士が意気投合され、講義、運動とも互いに楽しまれていた様子がうかがわれました。今後も継続して開催していきたいと考えております。

次に、その他の部門の「第30回 しんたかねふれあいまつり」になります。こちらは3年ぶりの開催となりました。模擬店は開催せずに、サークル発表会、パソコンサークルの展示、連碁大会、児童ホームによるプラバンづくり、メダカ等の販売を実施いたしました。予想よりも多くの方が来館され、皆さん大変喜んでいました。やはり社教団体の日頃の活動成果を披露する場は大切だなと感じました。

次は「高芝地区防災フェア」になります。当運営審議会の委員長であります高芝地区自治会連絡協議会の本木会長が講師になっております。昨年に引き続いて2回目の開催となりました。当日の内容は、本木氏による講演の後に、質問を交えた意見交換会と災害対策用品の展示、起震車による地震体験でありました。講演は、高芝地区の目指す緊急対策、災害時要支援者の支援、避難所運営委員会、ブロック防災組織の編成などについてで、地域の絆で防災を考えるきっかけになったと思っております。

新高根公民館の主な事業報告については、以上のとおりになります。

○本木委員長

ありがとうございました。

4館からの9月21日から12月20日までの事業報告、まとめてご質問、ご意見があれば伺いたいと思います。

どうぞ。

○松本委員

夏見公民館の「人生100年のマネープラン」ですがオンラインでやった人の人数と実際に来た人の人数はどうなっていたでしょうか。

○夏見公民館長

こちらは、オンラインで参加された方が5名いらっしゃいました。

○松本委員

では、15人中オンライン5名。

○夏見公民館長

そうですね。本来もっとたくさんの方々がお越しいただければということで、周知を含めておこなっていたところですが、取っつきにくいとお考えの方もいらっしゃったのも事実で、もう少し分かりやすく、内容もハードルを下げたものを含めてやることを考えなくてはいけないかなど。今回、講師に関しては専門の最前線でやられている方ということもあって、かなり詳しくではあったのですが、逆に参加された方もマニアックな質問をされる方が多くて、熱量が高い方がご参加されたという印象がございます。

○松本委員

これはかなり関心のある方だったかもしれませんけれども、いろんな事業がオンラインでやれるようにお願いします。

○夏見公民館長

そうですね。承知いたしました。

○本木委員長

ほかに。どうぞ。

○今野副委員長

このミニコミ誌を最初に見たときから「あっ、これは楽しそう」と思ったものですから、今回、高根台公民館ができなかったのも、私がとても興味をそそられて、楽しいだろうなと思ったので、もっと続けられたらいいなという意見です。よろしく願いいたします。

○高根台公民館長

子供たちも固定観念なく、クリスマスというとツリーを描いたりケーキを描いたりなのですが、中には恐竜を描いている子とかポケモンを描いている子とか、本当にいろんな発想がある中で、それぞれ本当にすばらしい作品で、当日来られた親御さんたちもじっと見ているのではなく、たまに色づけしたり手伝う姿が見られて、親子で一緒に取り組んでいるという状況が見られました。今、子供さんとか親御さんで来る機会というのがなかなか公民館はないので、また違った形になるかどうか、事業担当等と話をしまして、ぜひこういう事業を大切にしていきたいと考えております。

○今野副委員長

お願いいたします。

○松本委員

もう一回すみません。高根台ですが、総合学習支援事業で各学年でおはなし会ですが、内容はどんなものだったのでしょうか。2時間ぐらい生徒を相手にしてやるのは、とても大変ではないかなと。紙芝居みたいなものもやったのかなと思いました。おはなし会で子供を集中させるのは（とても大変で）、今どきはスマホやテレビやゲームがある中で、本の大切さとか絵本の大切さを教えるのはとってもいいことなのですが、先生がすごくよかったのでしょうか。

○高根台公民館長

そうですね。こちらも例年、高根台第二小の先生と協議をして、読み聞かせというか本の紹介という形でやっているのですが、こちらの講師の阪本様のほうで、2時間ではなく学級ごとに分けたりしているようです。その中でいかに集中させて読んだ本に興味を持たせるかということを非常に丁寧にやっていただいています、その時間子供たちはお話に集中する形が見られましたので、講師の方の力量というか、そういうものもあったと思うのですが、本と親しむ機会というのを大事にしていきたいと思いますので、また違った形、紙芝居であるとかいろんな形でこちらからも提案させていただいたり、講師の方とよりよいものとなるように考えていきたいと思います。

○本木委員長

よろしいですか。ほかになれば、9月21日から12月20日までの4館の事業報告、ご了解をいただけたと、よろしゅうございますか。

（「異議なし」の声あり）

○本木委員長

ありがとうございました。

それでは、綴りは別ですけれども、12月21日から3月31日までの事業計画をお願いしたいと思います。

高根台公民館、大変ですけれども、いくつか計画がありますので、よろしく願いいたします。

○高根台公民館長

高根台公民館の事業計画でございます。12月21日から年度末3月31日までとなります。こちらの報告をさせていただきます。

まず、青少年事業としまして「ふなばしハッピーサタデー事業」でございます。1月、2月は、表記のとおり定員をもって行う予定でございます。

3月4日（土）ですが、こちらは高根台の子どもまつりを、高根台児童ホームと高根台団地自治会との共催で行います。実際に行うのは高根台児童ホームで開催する予定でございます。一般のイベントでは通常に近い形で開催される方向で動いておりますけれども、現在、新型コロナウイルス感染症、また小学校のほうも大分増えてきていますので、基本的な感染症対策を十分行いながら、地域の子供たちの居場所づくりや交流を図る場として進めてまい

りたいと思います。既に2回ほど事前の打ち合わせを行いまして、参加される団体も例年より1～2団体少ないのですが、皆さん協力して地域の子供たちのためにということでお集まりいただきまして、10時から15時の予定で開催していく予定でございます。

続きまして、その他の事業になります。こちらは「MEN'Sボディメイキング講座」といまして、2月25日に東部公民館をお借りして夜の事業として開催する予定でございます。講師は廃棄物指導課の稲田さんという方で、市役所の職員でございます。こちらの方はボディビルダーで、いろんな大会で優勝されている方でございます。こちらの方をお呼びして筋トレなどの紹介や、参加された方々の自己の健康増進に関心を向けるような講義をしていただける予定でございます。こちらもしばらしいチラシ等ができましたら各館にまたご協力願うのですが、ぜひ見ていただければと思います。30代とか50代とかミドル世代をターゲットにしていきたいと考えております。

あとは「公民館報の発行」を2月に、高根台子どもまつりの内容等々を載せたものを、「ちいき新聞」を通して配布してまいりたいと思います。

高根台公民館からは少ない計画ですけれども、同時に工事も無事に終わることを願って進めてまいりたいと思います。

以上でございます。

○本木委員長

ありがとうございました。

それでは、夏見公民館、お願いします。

○夏見公民館長

夏見公民館の12月21日から3月31日までの事業の主なものをご説明したいと思います。

まず、青少年「ふなばしハッピーサタデー」ですが、一番最初でございます12月24日のクリスマス映画会なのですが、こちらは残念ながら学級閉鎖が近隣小学校で増えているという状況がございまして、急遽中止と判断いたしました。子供たちからは楽しみにしていたので残念だという声もあったのですが、やはり冬休み期間に入ってしまうこともあって、今回は中止をするのが妥当だろうということで急遽取消しといたしました。

そして、2月18日はスポーツ雪合戦、これは実際の雪合戦ではないゲーム形式のものです。当初は当館の講堂で行う予定でしたが、夏見台小学校の金子校長先生にご高配いただきまして、体育館をお借りすることができました。講堂よりもさらに広い場所で子供たちも楽しんでいただけるのではないかと準備を進めております。その頃にはコロナが落ち着いていることを願っております。

そして、これもかなり不透明だということで地域の方々のご意見というのもまとまらないのですが、3月4日は地域の青少年関係団体の皆様のご協力をいただきながら、こどもまつりの準備を進めております。

そして、3月25日は春休み映画会、こちらもクリスマス映画会と同様、当館の事業担当と職員みんなで子供たちの記憶に残るような良い作品を提供したいと考えております。

次「座 よさこいエクササイズ」については、先ほどの報告にもありましたので割愛させ

ていただきます。

高齢者に移ります。「ふなばしシルバーリハビリ体操教室」、こちらも定例のものなので割愛をさせていただきます。

「ライフホップ DE 昭和歌謡体操」も同様です。こちらも来年度を含めていろんな意見がごございます。例えば、身体を動かすにしても、参加者それぞれの年代であったり身体の状態によっては激しいのではないかとか、もう少し緩やかなものもいいというようなお声だったり、いろいろごございます。ニーズに合った事業というものを並行して考えていかなければいけないということを事業担当と話しております。

そして「夏見寿大学・後期」ですが、後半は3つを予定しております、特に真ん中の2月9日のクラシックギターコンサートにつきましては、後ほど音楽のイベントのほうでもご紹介さしあげますが、地元のプロのギタリストの柳町様が演奏をご披露いただく予定であり、大変楽しみにされている方が多くございます。

次に、「介護予防教室」になります。介護予防教室は健康づくり課との共同事業ということで行われるのですが、これもどちらかというと体験型であったり様式もいろいろなものがございますけれども、今回はテーマとしまして脳のトレーニングに注視して、認知症予防であったり、予防につながる運動であったり、生活の中で気軽に身近にできる健康増進を図っていくこと。それにより、介護の予防や転倒防止などの知識を地域に広げていきたいということで、4回にわたって予定しております。

「シネマなつみ」につきましては、現状ではこのような形で、まだ2作品が未定になっておりますけれども、こちらも先ほど来お伝えしておりますとおり、良い作品を選んで、ぜひともこういった作品があるという新たな作品の出会いの機会としていただいて、良きものとしてまいりたいと思います。

次に「公民館だより『なつみ』発行」に参ります。今回は事業のお知らせとさせていただいているのですが、今回お手元に配りました10月号でも示しましたように、当館の考えであったり、地域の中に根差してという姿勢を発信する貴重な機会と考えております。なので、これを生かした内容として公民館活動への理解を深めて、利用を広げていくことに寄与できればというふうに考えて取り組んでまいり所存でございます。

次に「第27回ふなばし音楽フェスティバル 夏見地区地域ふれあいコンサート」についてご説明いたします。こちらは2月25日に予定しております、和洋響演「弦竹の世界」、ギターと尺八の演奏と銘打ちまして実施いたします。毎回好評のこのコンサートですが、今回は地域に根差した活動を具現化したものとして、当館地区在住で本場スペインで修業もされたプロのクラシックギタリスト柳町正隆様、そして、本市小室在住のプロの尺八奏者 金野鈴道様と山城様による3人の音楽ユニット弦竹（いとたけ）にご出演いただきます。柳町氏は常に地域貢献を実践されている方で、日頃より当館との交流も大変深く、2月の寿大学でも先ほどご紹介したとおり演奏をご披露いただきます。私ごとですが、音楽を含む文化芸術を心から愛する一人として、この機会を生かして地域の皆様に新たな世界との出会い、そして、地域にある様々な才能や能力といった資産の宝庫であることを伝えて広める機会の一つ

にしたいと考えております。

最後になりますが、お手元にチラシを配付させていただきました。市内9館で行います合同事業「公民館でピアノを弾こう」になります。こちらは、より多くの方に公民館の魅力を伝えるために設置されましたワーキンググループ、江口館長が座長になられていますけれども、この提案で1月から3月までの期間、市内9館で抽選で選ばれた方にピアノ及び設置されている部屋の料金を無料で提供しようと。そして、「公民館でピアノを弾こう」というタイトルのとおり、ふだん家ではなかなか大きな音を出してピアノを演奏することができなかつたり、まして、当館は小さいながらもグランドピアノがございますので、グランドピアノを弾いてみたいという方にご利用いただこうという趣旨でございます。広報ふなばし（1月1日号）にこの事業が発表されるのですが、現在、最終調整の最中でございまして、詳細がこのチラシ以外ないということでご了承いただければと思います。当館では、各月2日間、夜間帯、1枠1時間、計2枠、合計で6日間12枠を当事業に充てます。ぜひこれが新たな公民館利用のすそ野を広げる、また、日頃体験できないことを体験していただく機会になればと考えております。

夏見公民館からは以上になります。

○本木委員長

ありがとうございました。

続きまして、高根公民館、よろしく申し上げます。

○高根公民館長

高根公民館の12月21日から3月31日までの事業計画をご説明いたします。

まず、青少年事業です。「ふなばしハッピーサタデー事業」は、3回実施予定です。3月のたかねこどもまつりは、感染対策をしつつ実施する予定でございます。ただし、飲食関係はなしとして実施予定です。

「青少年向け卓球開放」、「空き部屋開放事業」については、記載のとおりです。

次の「昔あそび体験交流学习」は、生涯学習コーディネーターの方々と連携して実施する事業です。これは10年以上継続している事業として、昨年の船橋市生涯学習コーディネーター一連絡協議会の20周年記念事業でも事例として発表したものでございます。昨年はそのような晴れがましい年でありながら、新型コロナウイルス感染症対策のため中止となりましたので、今年はずいぶん実施したいと思っております。会場は高根小学校で行います。

ページめくりまして、「第43回たかねこどもまつり」につきましては、ハッピーサタデーの3月分で記載したものと同一事業です。

次に、成人向け事業です。「一般向け卓球開放」は記載のとおりです。

「金杉小学校父母と教師の会家庭教育セミナー」は、開催予定なのですが、時期については調整中でございます。

「サークル体験『筆ペン』講座」は、前回のピアノに続き、今年度は筆ペンサークルをお願いしております。講師の小松先生は、市内の複数の筆ペンサークルの講師をしていただいている方でございます。

次の「クッチーナ・イタリアーナ たかね」は、去年に引き続き開催いたします。前回は好評でございましたので、継続して実施ということになっております。前回の参加者層は、ふだんの高根公民館の利用者層とかなり異なっておりましたので、新規利用者層の発掘につながれないかということで期待しているところでございます。

続きまして、高齢者向け事業です。「高根寿大学」は、あと3回予定してございます。1月は去年もお願いしました立川談修さんの落語です。2月は船橋SLネットワークを講師に防災講座を行います。3月は、前年度に子供向けに行ったお札と切手の歴史について、今度は寿大学向けに実施する予定でございます。

次の「認知症予防講座『音楽で楽しく脳トレ・全身体操』」は、健康づくり課との共催で4回講座です。ねらいについては記載のとおりでございます。今回は脳トレや体操を取り入れた内容で実施する予定です。

「ふなばしシルバーリハビリ体操教室」、「はじめてのスマホ体験『シニア向けスマホ編』」については、記載のとおりでございます。

ページをめくりまして、その他事業です。地区社協との共催の「子育てサロン“すくすくひろば”」ですが、先ほど申しあげましたように、今年はちょっと様子見で中止ということと聞いております。

次の「高根・金杉地区皆で歩こう会」は、例年はアンデルセン公園まで歩いていく会なのですが、近年ずっと感染症対策のため中止になっているので、次回はぜひ開催したいと思っております。

次の「公民館報『たかね』発行」は、今年度から毎回「ちいき新聞」に配布について折込み依頼しております。次回も依頼する予定でございます。

高根公民館からは以上です。

○本木委員長

ありがとうございました。

それでは、新高根公民館、お願いします。

○新高根公民館長

新高根公民館の令和4年12月21日から令和5年3月31日までの主な事業計画についてご説明いたします。

まず、青少年の「ふなばしハッピーサタデー」、2月18日は「雪だるまキャンドルを作ろう」ということで、2月25日についてはボッチャとシャッフルボードという軽スポーツの体験をします。

次の「おはなしの部屋」については、記載のとおりになります。

次の「第30回しんたかねこどもまつり」については、3月12日に新高根児童ホームを会場に開催いたします。内容としましては、パネルを使った立体迷路であるとか、日大の学生の協力によるプラレールとNゲージ、また、木のおもちゃ、おはなしの部屋、折り紙工作などを予定しております。

続いて、成人対象の事業になりますが、「デジタルデバイド対策事業」になります。こち

らは、2月24日にジェイコムによるスマホ体験会を10名の定員で予定しております。

次に「冬の健康法」ということとなりますが、こちらは1月24日に養生法、これは呼吸法であるとか気功法などによる体力づくりだそうです。2月4日については、筋トレやストレッチによる体カアップを図ります。

次に、高齢者対象事業となりますが、「新高根福寿大学」、こちらの1月19日の内容について変更になりまして、在宅介護についてというテーマとなります。講師については変更はありません。2月16日に関しては、健康ボイストレーニングということで、先ほど報告のほうにありました「歌って元気に健康作り『心をつなぐ歌の集い』」のほうで指導していただきましたボイストレーナーの鳥居明美さんに、こちらでも健康ボイストレーニングということで指導をお願いしております。

「ふなばしシルバーリハビリ体操普及教室」及び「ふなばしシルバーリハビリ体操 in しんたかね」については、記載のとおりとなります。

「館報『新高根だより』発行」については、ほかの館と同じように、11月の号から「ちいき新聞」のほうの折込みに一緒に混ぜていただいております。

新高根公民館の事業計画については以上となります。

○本木委員長

ありがとうございました。

12月21日から3月31日まで、年末年始を挟んでの事業、いろいろとご苦労があらうかと思えます。ご質問、ご意見ありませんか。

特にございませんか。

では、これからの計画となりますけれども、12月21日から3月31日までの事業計画、ご承認をいただけたということで、よろしゅうございますか。

(「異議なし」の声あり)

○本木委員長

ありがとうございました。

それでは、次は非公開となります。今日は傍聴人もおりませんので、このまま続けさせていただきます。

「非公開審議」

議題3の社会教育関係団体の新規登録申請については、船橋市情報公開条例第7条第2号の不開示情報（個人に関する情報）を審議することから、同条例第26条第2号に該当するため非公開となります。

また、非公開審議であるため、船橋市附属機関等の会議の公開実施要綱第8条第3項の規定に基づき、記載を省略します。

議題3 社会教育関係団体の新規登録申請について 承認済

以上で、予定議題は大体終了なのですが、まだ時間は若干ございますけれども、事務局のほうから何かございますか。

○事務局（高根台公民館長補佐）

ありがとうございました。

それでは、委員の皆様にお願いがございます。本日配付いたしました資料のうち、社会教育関係団体登録申請書一式につきましては、個人情報に記載されております。申し訳ございませんが、お帰りの際、机の上に置いてお帰りいただくようお願いをいたします。

それから、次回、令和4年度最後の審議会となります。日時ですが、令和5年3月15日（水）、午後3時30分から、会場は本日と同じ場所になります。高根公民館、2階の第1・第2集会室で行いますので、ご出席のほう、よろしくをお願いをいたします。

事務局からは以上となります。

○本木委員長

皆さんにご協力いただきまして効率的に進めることができました。ありがとうございました。

それでは、第4回の運営審議会、これをもって終了させていただきます。ありがとうございました。

午前10時54分 閉会